

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和2年9月15日（火）

2 確認箇所

覆土式一時保管施設（一時保管エリアL）

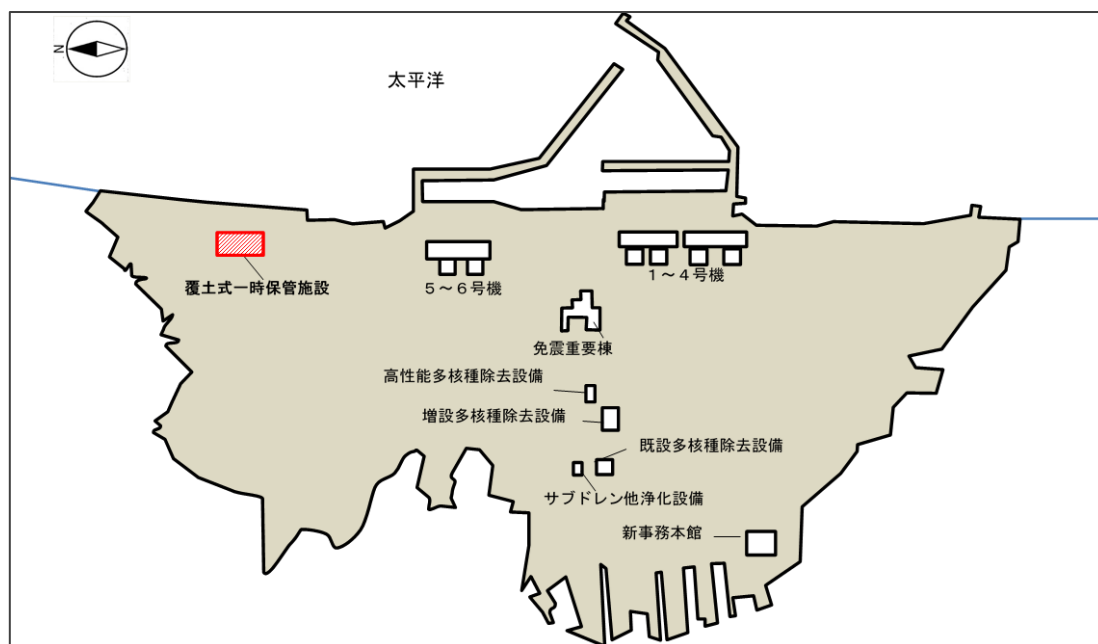
3 確認項目

覆土式一時保管施設における雨水浸透防止対策の追加工事の状況

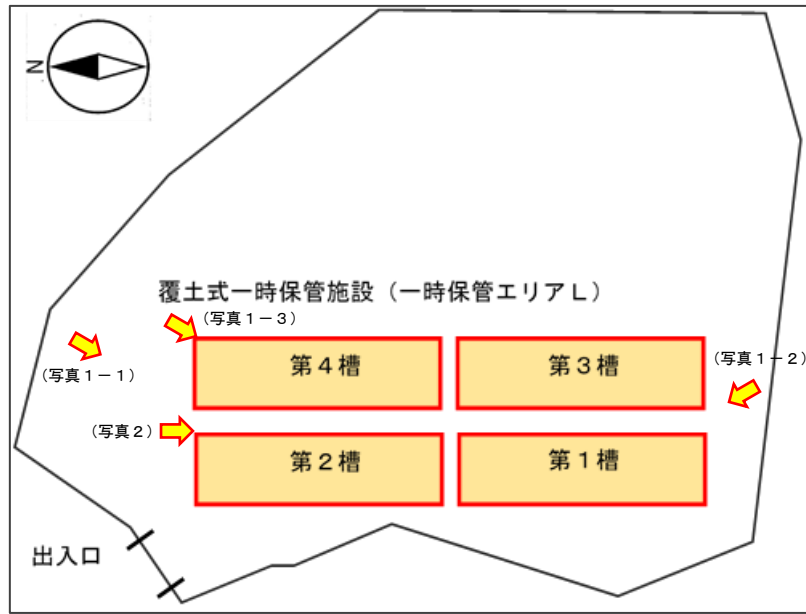
4 確認結果の概要

覆土式一時保管施設は福島第一原子力発電所事故で発生した高線量ガレキ類を一時的に保管するための施設であり、表面線量率が1～30mSv/hのガレキ類（約16,000 m³）を第1～4槽の槽内で保管している。ガレキ類の搬入は既に終え、覆土が完了しているが、当該施設では雨水浸透防止対策の追加工事が実施されていることから、当該工事の進捗状況を確認した。（図1、図2）（前回確認：[令和2年6月19日](#)）

- ・覆土式一時保管施設第1槽～第4槽の遮水シート設置作業は完了していた。なお、設置された遮水シートはコンクリートで固定されていた。（写真1）
- ・現場確認時に作業は実施されていなかったが、覆土式一時保管施設周囲の雨水排水工事が進捗していた。（写真2）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(図2) 覆土式一時保管施設概略図



(写真1-1)
第2槽及び第4槽の状況



(写真1-2)
第1槽及び第3槽の状況



(写真1-3)
遮水シートの固定状況
(第4槽の状況)



(写真2)
雨水排水工事の状況
(第2槽の状況)

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。